

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	10 05 10	中期総合計画主要施策番号	-	担当課	部・課	建設部 河川課	
事業名	諏訪湖等管理事業				内 線	3435	
					E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S63 ~	根拠法令等	河川法、諏訪湖釜口水門操作規則				
実施方法	直接実施および委託（関係自治体、民間）					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的（必要性）	諏訪湖の釜口水門等を適切に管理し、諏訪湖および天竜川下流の災害防止、諏訪湖の観光・レジャー等の湖面利用や環境の保全を図る。				
	対 象	諏訪湖の釜口水門他、県管理の樋門、水門等河川管理施設の操作および管理				
	目指すべき姿	釜口水門の適時・適切な維持管理を実施し、諏訪湖及び天竜川下流の災害防止と諏訪湖の環境保全・適切な水利用を図る。				
	事業内容	・釜口水門の管理（諏訪湖の水位、放流量の常時監視等） ・諏訪湖の浮遊物の除去 ・樋門・水門、排水機場の操作				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 委託料：22,444千円（放流警報設備等点検他）
	最終予算額 (A)		千円	53,647	56,296	54,350	
	決 算 額 (B)		千円	51,036	53,446		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	3.00	3.00	3.00	
		概算人件費 (C)	千円	-	-	-	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	51,036	53,446	54,350		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 日常的、定期的な維持管理により、常時の水利用に加え、洪水の数、規模に寄らず非常時の釜口水門等施設の確実な操作により浸水被害が発生しなかった。 (効率指標 算出式) 概算工事費 ÷ 365日
	釜口水門洪水警戒態勢勤務回数(活)		日	30	35	35	
	諏訪湖周辺の浸水被害等発生件数(成)		回	0	0	0	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1日当たりコスト		千円/日	139.8	146.4	148.9	

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	常時、洪水時等に釜口水門等が支障なく操作できるように適切な維持管理を実施する。			常時の水利用が確保され、洪水時等に適切な操作を実施することができた。これにより住民の安全を確保でき、期待どおりであった。			b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・水門・樋門管理の重要性について、平成18年7月豪雨災害を通じてその適正な運営・管理の必要性が再認識された。 ・施設について河川管理施設であり、管理者である県が維持管理を行う。 ・天竜川の災害関連の工事の平成22年度完了に伴い、平成23年度に最大放流量の見直し(400m3/s 430m3/s)を実施。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	適正な維持管理を行うため、水門のゲートの再塗装を定期的実施する必要がある。				
	特記事項					